

第91号

酪農とちぎ



10月22日栃木県酪農フェアにて搾乳体験より

「キャラクター^{えみ}笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト

- 1 ページ 表紙
- 2～3 ページ 平成 28 年度上半期事業実績（各部門）
- 4 ページ 栃木県酪農フェア 2016 開催
- 5 ページ 第 26 回栃木県ホルスタイン共進会
- 6～8 ページ 東西南北（各支所）
- 9 ページ 部課だより（生乳販売課）
- 10 ページ 理事会だより、お知らせ、市場成績



平成28年度上半期事業実績

上半期の各部門を合わせた事業総利益は3億7995万円(計画比102.3%)となり、事業利益においては計画差831万円増、経常利益においても計画差1148万円増の実績となり、順調に推移しております。

下半期も2カ月を過ぎようとしておりますが、各事業、計画達成に向け事業推進してまいりますので、今後とも皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。以下に各部門の上半期実績について概況を報告いたします。

一、生乳販売事業

① 生産状況等について
生乳生産量は当初計画並みで推移しましたが、大規模酪農家の生産量が前年比104.5%と大きく上回り、さらに暑熱の影響も少なく堅調な生産が続き生産量11万9627t(前年比100.6%、計画比101.7%)と計画を上回る実績となりました。生乳販売高は、関東生乳販売連の特定乳製品向けが前年比92.3%と減少し、さらに加工率が0.61%下回ったことも加わり、134億21万円(前年比100.9%、計画比102.2%)の実績となりました。

② 乳質について
乳脂肪率は、第1四半期迄は前年を上回る状況でしたが、夏季に

入り大規模酪農家の低下が影響し前年を下回りました。無脂肪固形率は、8月が前年を上回りましたが、他は前年並みの状況です。体細胞数は5月が前年並みでしたが、他は前年を下回る好成绩となりました。上半期の不合格件数は前年を142件下回り、512件となりました。

また、生乳生産管理チェックシートの完全定着化については、重点項目の未記帳者を0件と目標を達成することができました。尚、不良乳の発生は上半期において前年同期より3件増加し3件でした。

③ 奨励金について

需要期出荷奨励金は1億2617万円(前年比101.2%、計画比102.4%)で、需要期優良生乳出荷奨励金は該比率24.2%、3785万円(前年比100.1%、計画比95.7%)の実績でした。

④ 生乳計画生産について

上半期の生乳計画生産は、組合員の申告乳量(割当配分)比99.5%で、関東生乳販売連計画生産目標数量の100.5%でした。

二、市乳販売事業

来年3月末での市乳販売事業中止に向けて、帳合先や客先を訪問して事業中止についての説明を行いました。特にPB牛乳のかましん牛乳、ながしま牛乳、ふれあい牛乳については、栃木明治牛乳株

式会社や明治フレッシュネットワーク株式会社と連携して市乳事業終了に向けての協議を重ね、各バイヤー、担当者にPB牛乳の提案や今後のスケジュールについての説明、打ち合わせを実施いたしました。また、帳合先からの要請を受けて、適宜販促を実施して組合牛乳の拡販に努めました。

三、購買事業

上半期の飼料供給量は、濃厚飼料3万9535t(計画比101.1%)、粗飼料1万7040t(計画比95.4%)と濃厚飼料は計画を上回りましたが、粗飼料については自給飼料利用増等に伴い計画を下回りました。

そのようなことから利用量別奨励金も配合飼料1億744万円、粗飼料1404万円、TMR等711万円で特に配合飼料供給量別奨励金が計画を上回り総額で1億2861万円(計画比で102.3%)の実績となりました。

事業収支においては4月以降為替円高の影響をうけ、特に粗飼料が値下げ傾向となり、収益面では8874万円(計画比94.5%)となりました。

四、酪農指導及び流通事業

酪農経営の安定を図るため、巡回指導を通し飼養管理改善を行ったほか、良質自給飼料生産の安定と拡大に向けた支援、各種補助事業を推進するとともに、組合・制度資金借入等や組織活動支援に努

めて参りました。

まず良質自給飼料生産の安定と拡大に向けた取り組みにおいて、農作業受委託組織については、平成26年7月に組織されたアグリサポート大田原の法人化に協力し8月に農事組合法人化となりました。また那須高原支所管内の地域において、新規組織の立ち上げに向けた支援を行いました。解決しなければならぬ諸問題があり、今後も検討を重ねることとなりました。技術面においては、台風後のデントコーン収穫の注意点について情報を発信し、被害の軽減に努めました。更に、当期も県北を中心に放射線物質の影響による牧草の給与前検査が必要となり、サンプル採取の巡回等を通し安全で安心な生乳生産に努めました。

補助事業関連については、クラスト事業として畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(224戸)及び畜産・酪農生産力強化対策事業(171戸)をはじめ、酪農生産基盤強化事業(219戸)を行いました。

担い手育成支援としては、今年度も9月に婚活パーティを開催し、その結果5組のカップルが成立しました。また、7月には青年部員の独身者組織であるDDF(デーリィ・ドリーム・ファミリーズ)主催のドライブデートも開催しました。今年3月に行った婚活支援事業の参加者が、1組入籍いたしました。

酪農ヘルパー事業は、定休利用増の影響で計画を上回りました。(計画比108.0%)



五、改良事業

凍結精液事業で、乳用牛はクラスタ事業及び後継牛安定確保対策事業により性別別精液の利用が促進され計画を上回りました。肉用牛は人気種雄牛の確保に努め販売増を図りましたが、大口利用者への供給減の影響もあり計画を下回る実績となりました。乳用牛及び肉用牛精液の合計では2万1066本となりました(計画比103.5%)。

受精卵販売事業は、乳用牛精液と同様にクラスタ事業での性別別受精卵及び和牛受精卵、リピーターブリーダー対策のF1受精卵供給により計画を上回る実績となりました(計画比143.4%)。

登録業務では、血統登録は自動登録へ2件の新規加入があったことと、事故の解消に努めた結果、計画を上回りました(計画比111.0%)。牛群検定事業については、検定成績の活用普及支援に努め、上期においてお試事業に3件が参加しました。

改良事業の収支については、事業利益で1314万円(計画比123.4%)でした。

六、診療事業

繁殖検診事業は、5月から3名体制で取り組み、夏場が涼しかったことで、発情鑑定や妊娠鑑定、乾乳前の再妊鑑が多く計画を上回りました(計画比106.6%)。

乳房炎防除事業は、バルクスクリーニング検査を宇都宮・県南支所は全戸で実施し、高原支所では地域、支部、班で取り組みました。1支部が未実施のため計画を下回りました(計画比95.6%)。

平成28年上半期 予算実績比較表

(単位：千円)

| 項目 | 計画 | 実績 | 計画差 | 計画比(%) | |
|-------|------------|------------|------------|-----------|-------|
| 生乳販売 | 収益 | 14,662,356 | 14,965,031 | 302,675 | 102.1 |
| | 費用 | 14,393,638 | 14,693,062 | 299,424 | 102.1 |
| | 利益 | 268,718 | 271,968 | 3,250 | 101.2 |
| 市乳販売 | 収益 | 159,878 | 160,355 | 477 | 100.3 |
| | 費用 | 154,880 | 156,031 | 1,151 | 100.7 |
| | 利益 | 4,998 | 4,323 | ▲ 674 | 86.5 |
| 購買 | 収益 | 3,966,920 | 3,749,317 | ▲ 217,602 | 94.5 |
| | 費用 | 3,872,981 | 3,660,571 | ▲ 212,409 | 94.5 |
| | 利益 | 93,939 | 88,746 | ▲ 5,192 | 94.5 |
| 酪農指導 | 収益 | 90,642 | 95,042 | 4,400 | 104.9 |
| | 費用 | 105,825 | 108,123 | 2,298 | 102.2 |
| | 利益 | ▲ 15,183 | ▲ 13,081 | 2,101 | - |
| 流通 | 収益 | 179,779 | 156,427 | ▲ 23,351 | 87.0 |
| | 費用 | 179,161 | 156,019 | ▲ 23,141 | 87.1 |
| | 利益 | 618 | 408 | ▲ 209 | 66.0 |
| 改良 | 収益 | 114,812 | 144,196 | 29,384 | 125.6 |
| | 費用 | 104,157 | 131,052 | 26,895 | 125.8 |
| | 利益 | 10,655 | 13,143 | 2,488 | 123.4 |
| 診療 | 収益 | 19,071 | 21,460 | 2,389 | 112.5 |
| | 費用 | 6,885 | 7,699 | 814 | 111.8 |
| | 利益 | 12,186 | 13,760 | 1,574 | 112.9 |
| 牧場 | 収益 | 60,589 | 62,698 | 2,109 | 103.5 |
| | 費用 | 65,017 | 62,007 | ▲ 3,009 | 95.4 |
| | 利益 | ▲ 4,428 | 690 | 5,118 | - |
| 事業総収益 | 19,254,047 | 19,354,527 | 100,480 | 100.5 | |
| 事業総費用 | 18,882,544 | 18,974,567 | 92,023 | 100.5 | |
| 事業総利益 | 371,503 | 379,959 | 8,456 | 102.3 | |
| 事業管理費 | 367,458 | 367,598 | 140 | 100.0 | |
| 事業利益 | 4,045 | 12,361 | 8,316 | 305.6 | |
| 事業外収入 | 13,430 | 16,634 | 3,204 | 123.9 | |
| 事業外費用 | 5,445 | 5,479 | 34 | 100.6 | |
| 経常利益 | 12,030 | 23,516 | 11,486 | 195.5 | |

同 ㈱酪農とちぎアグリサポート予算実績比較表

(単位：千円)

| 項目 | 計画 | 実績 | 計画差 | 計画比(%) |
|----|---------|--------|---------|--------|
| 収益 | 32,170 | 32,565 | 395 | 101.2 |
| 費用 | 33,980 | 31,967 | ▲ 2,013 | 94.1 |
| 利益 | ▲ 1,810 | 597 | 2,407 | - |

しかし、個体及び分房乳検査は、高原支所管内で新規の取り組みが多く、計画を上回りました(計画比136.2%)。受精卵移植事業の採卵は、ホルスタイン・和牛共に依頼が多く計画を上回りました。(計画比172.0%)。移植は、和牛やIVF卵の移植依頼の減少と、移植適期牛が少なく計画を下回りました。(計画比78.8%)。人工授精は、夏場気温が低かったことで、自然発情や検診時の同期化による授精が多く計画を上回りました(計画比132.4%)。診療事業収支については、事業利益で1376万円(計画比112.9%)となりました。

七、牧場事業

牧場事業は、牧場の飼養、圃場管理全般の作業等を酪農とちぎの子会社である㈱酪農とちぎアグリサポートに委託し、効率的な事業運営が図れました。飼養管理、衛生管理を徹底し発育向上に努めた結果、授精月齢の短縮が図れました。(平均24.6ヶ月齢分娩) 預託頭数は2387頭(前年比101.1%)、計画比102.7%となり、収支については、小林放牧場と土上平放牧場を利用し、効率的な運営ができ、事業利益は、計画を上回ることができました。なお、乳用雌牛の買取り育成販売事業については、初妊牛として2頭を販売、現在1頭を飼養しており初妊牛で販売します。

八、経営管理

事業管理費は、落雷に伴う修繕費の増はありましたが、人件費を含む一般管理費の減もあり、ほぼ計画通りの3億6759万円(計画比100.0%)の実績でした。

㈱酪農とちぎアグリサポート

酪農とちぎの子会社である㈱酪農とちぎアグリサポートの事業運営状況は、天候の影響もあり195.9haの受託で計画比98.0%となりました。また、人的支援については、要望が少なく487.5時間で計画比93.8%となりました。なお、収支については、費用減により事業利益59万円となり計画を上回りました。



栃木県酪農フェア2016開催

10月22日、栃木県畜産酪農研究センターにおいて「ミルクの国とちぎ 栃木県酪農フェア2016」と題し、栃木県酪農協会主催、県内5酪農協後援、県牛乳普及協会の協賛で、「第26回栃木県ホルスタイン共進会」と併せて盛会に開催されました。

酪農フェア会場は、「ミルクの国ゾーン」と「消費者とのふれあいゾーン」とに分かれ、ミルクの国ゾーンでは、ホルスタイン共進会が開催され県内各地から63頭の乳牛（ホルスタイン種）の審査が



バルーンパフォーマンス

行われました。また、共進会会場外側では、農機具や資材等を酪農関連業者が展示出店し、会場を盛り上げ、酪農家とのコミュニケーションが図られました。

消費者とのふれあいゾーンでは「ミルク王国フェア」と題し、楽しいイベントが盛りだくさんで、以下のコーナーで開催されました。

① 「ミルク子供広場コーナー」
バルーンパフォーマンス・うし丸ふわふわ・ロールベール落書きコーナー

② 「バター作り体験コーナー」

③ 「ミルクバスボム工作コーナー」

④ 「とちぎの乳製品販売コーナー」
等、盛りだくさんの催しに多くの家族連れ等で賑わいました。また、青年部の協力による搾乳模擬体験や子牛ふれあいコーナー、栃木県酪農青年女性会議の方々の協力による恒例「牛乳入り豚汁」の販売にも多くの方が列をなし好評のうちに終わりました。

大勢の方々に協力を得て盛会に終了でき、消費者の理解が一層深まったものと確信いたします。



ロールベール落書きコーナー



手作りピザ体験



牛乳入り豚汁コーナー



フードコーナー



休憩コーナー



農機具展示



第26回栃木県ホルスタイン共進会

北海道ホルスタイン農業協同組合審査部企画課長、稲山智明氏を審査員に迎え未経産4部、経産4部、63頭の精鋭が県内より集結しハイレベルな改良成果を競い合いました。

厳正なる審査の結果、当組合から名誉賞未経産の部には大関悠太氏、準名誉賞経産の部には松井光氏が輝きました。各都上位入賞牛結果は別表の通りです。入賞者の皆様おめでとうございます。



名誉賞 未経産の部：大関 悠太氏



稲山審査員



上位入賞者と共に

第26回 栃木県ホルスタイン共進会入賞牛一覧表

開催期日：平成28年10月22日（土）

審査員：稲山 智明 氏（北海道ホルスタイン農業協同組合 審査部企画課長）

開催場所：栃木県畜産酪農研究センター（那須塩原市千本松）

出品頭数：63頭

| 出品番号 | 生年月日 | 名 号 | 父名号 | 出品者 | |
|------|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | 住 所 | 氏 名 |

名誉賞

未経産の部

| | | | | | |
|-----|----------|----------------------|------------------------|------------|---------|
| 305 | H27.3.21 | ピツクバリア マツカチエン リリス ET | デスー BKM マツカチエン 1174 ET | 栃木県那須塩原市青木 | 大 関 悠 太 |
|-----|----------|----------------------|------------------------|------------|---------|

経産の部

| | | | | | |
|-----|----------|---------------------|-------------|-------------|--------------|
| 704 | H24.9.14 | タクヨウ ナリタツ ハツビー ダミオン | アーバクルス ダミオン | 栃木県那須塩原市下永田 | 栃木県立那須拓陽高等学校 |
|-----|----------|---------------------|-------------|-------------|--------------|

準名誉賞

未経産の部

| | | | | | |
|-----|-----------|-------------------------|--------------------------|-------------|--------------|
| 105 | H27.10.29 | タクヨウ ブラッドスター エlegant ET | レーガングレスト GV S ブラッドニツク ET | 栃木県那須塩原市下永田 | 栃木県立那須拓陽高等学校 |
|-----|-----------|-------------------------|--------------------------|-------------|--------------|

経産の部

| | | | | | |
|-----|---------|--------------|---------------|------------|-------|
| 614 | H25.1.4 | MM ローリン ジエイズ | ホーランド ジエイズ ET | 栃木県那須烏山市大里 | 松 井 光 |
|-----|---------|--------------|---------------|------------|-------|

優等賞1席

| 部別 | 出品番号 | 生年月日 | 名 号 | 父名号 | 出品者 | |
|----|------|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | 住 所 | 氏 名 |

| | | | | | | |
|---|-----|-----------|--------------------------|--------------------------|-----------------|--------------|
| 1 | 105 | H27.10.29 | タクヨウ ブラッドスター エlegant ET | レーガングレスト GV S ブラッドニツク ET | 栃木県那須塩原市下永田 | 栃木県立那須拓陽高等学校 |
| 2 | 201 | H27.8.2 | プラントツリー AW エクシード ET | メーブルダウンスアイ G W アットウッド ET | 栃 木 県 日 光 市 小 林 | 植 木 靖 |
| 3 | 305 | H27.3.21 | ピツクバリア マツカチエン リリス ET | デスー BKM マツカチエン 1174 ET | 栃木県那須塩原市青木 | 大 関 悠 太 |
| 4 | 401 | H27.1.17 | タクヨウ キヤシー ガゼット ルキ | モニユメント インブツション ET | 栃木県那須塩原市下永田 | 栃木県立那須拓陽高等学校 |
| 5 | 519 | H26.4.29 | バインツリー アリゾナ ターハム | RCA ジョーダン アリゾナ 356 ET | 栃木県那須烏山市小倉 | 中 山 真 介 |
| 6 | 614 | H25.1.4 | MM ローリン ジエイズ | ホーランド ジエイズ ET | 栃木県那須烏山市大里 | 松 井 光 |
| 7 | 704 | H24.9.14 | タクヨウ ナリタツ ハツビー ダミオン | アーバクルス ダミオン | 栃木県那須塩原市下永田 | 栃木県立那須拓陽高等学校 |
| 8 | 805 | H23.6.9 | プラントツリー ラッキー リー ウインドストーム | ジレット ウインドストーム ET | 栃 木 県 日 光 市 小 林 | 植 木 靖 |



那須高原支所

愛情たっぷり♪

カーフジャケット作り

女性会那須支部（石川文字子支部長）では、10月27日に大同集落センターにて、寒冷時期に向け、カーフジャケット作りの講習会を開催しました。

作成方法や必要資材は別途通りです。生地には家で不要になった毛布やブランケットを使用しま



クリスマスバージョンのカーフジャケット

あったかぞも〜
最高っ!

す。リサイクルになり、とても経済的です。

今回の講習では、しつけまで行い、家に持ち帰ってミシン縫いできる状態まで仕上げる予定でしたが、簡単に作成できるので、手縫いで最後まで完成させている方もおりました。

このジャケットのポイントは、安価に作成できるのは勿論、首や胴の固定部分がマジックテープだと毛がこびり付き、すぐにジャケットが外れてしまう可能性があるので、バックル仕様にし、しっかり固定できるようにしました。

講習会の中で、石川支部長より「風邪を引きやすいこの時期に大切なことは保温することです。人間は体温が1℃上昇すると、免疫力が2〜3倍上がると言われ、寒冷ストレスを受けやすい子牛も保温が大切です。」とお話がありました。

冬場は寒さでエネルギーが消耗しやすい時期です。成牛はルーメン発酵で体温保持ができますが、

子牛は未発達状態ですので、外から保温することで、エネルギー保持と免疫向上が期待でき、増体に繋がります。

生涯で大切な哺育期間に、皆さんも愛情たっぷりのカーフジャケットを作って元気な後継牛育成に繋がいませんか。

（※別途 カーフジャケットの作り方は、8P参照）

宇都宮支所

グラウンドゴルフで親睦交流

（宇河今市地域）

11月9日、宇河今市地域酪農組合（木村康彦組合長）主催によるグラウンドゴルフが、富谷小学校に於いて行われました。当日は、組合員及びその家族が一同に会し、12名参加のもとプレーされました。この競技は簡単で楽しく、そして健康的なゲームであり、絶好の親睦交流を図ることが出来ました。会場では「入ったー、ホールインワン」「あー惜

しかったぁ」など、喜んんだりがっかり（？）したり、大いに盛り上がりました。

競技終了後は、場所を北海ラーメン第二大晃店に移し、金田修一副組合長の進行により、和やかに表彰式及び懇親会が行われました。成績は女性3名が上位入賞し、懇親会では今後もみんなで頑張ろうという声相次ぎ、散会しました。



ナイスショット!ピンに向かって一直線

搾乳体験と研修会開催

（青年部及び女性会塩谷支部）

11月18日、青年部と女性会の塩谷支部に於いて、それぞれ各事業が行われました。

まず、青年部（山本訓支部長）では、矢板市のこども森の森こころ保育園に於いて、搾乳体験を行いました。当日は5名の支部員が参加し、関東生乳販連の体験車にて、乳搾りをしてもらいました。初めて牛に触れる園児も多く、牛への理解が深まった事と思います。



初めての搾乳体験

次に、女性会（仲山美知子支部長）では、研修会として那須町のホテル・フロラシオン那須に於いて、支部員9名が「ポーセリンアート」体験をされました。内容は、カップやお皿にシールを貼ってオリジナル絵柄の器を作ること

です。参加者は、それぞれの感性により独創的な作品ができ、みんな満足感のなか、有意義な研修となりました。



ポーセリンアート体験

県南支所

2 地域酪農組合合同研修会を開催

11月10日、芳賀地域酪農組合（小林隆志組合長）と河内南部・下都賀地域酪農組合（根本壽一組合長）による合同研修会を県南支所にて開催し、40名が参加しました。今回の研修は、丸山純氏（静岡県・旬朝霧メイプルファーム）を講師

として、「若い酪農家が奮闘し気が付いたこと…」と題し講演をいただきました。

丸山氏は、酪農の専門的教育を受けていないことに加え、成牛飼育経験がないことを逆手に取り、常に新しいことへの挑戦と、既存のプロセスにとらわれない自由な発想を心掛けています。特に、①乳房炎、②蹄病、③周産期病の乳牛の三大疾病に対して様々なチャレンジを自分たちで行い、結果的に疾病をコントロールできるようになりました。牧場で働く者にとって、「自分でやる」ということは、気持ちのうえでとても大切であり、自分でやるからこそ責



講師の丸山純氏



研修会風景

任感が生まれます。自分で予防処置を行い、不調だった牛が元気になる様子を見て経験することがモチベーションアップにつながり、最終的には牧場全体のレベルアップになっているとの事でした。質疑応答も活発に行われ、とても有意義な研修会になりました。

研修会終了後には、支所協議会事業として花の苗と球根を配布しました。今後も環境美化に取り組む、チェックシートの記載・記録と併せて、安心・安全な生乳生産をお願いいたします。なお、県南支所管内の牛舎環境調査は12月2～9日に予定しております。



カーフジャケットの作り方

(※別途)

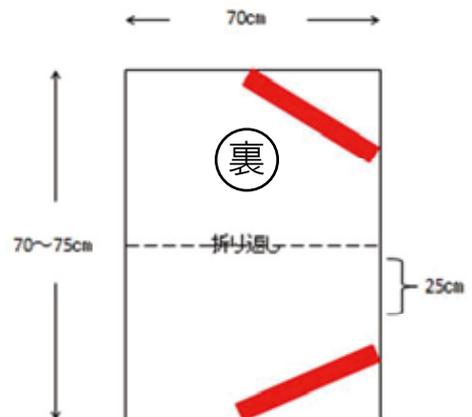
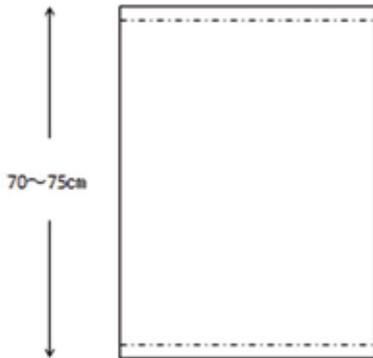
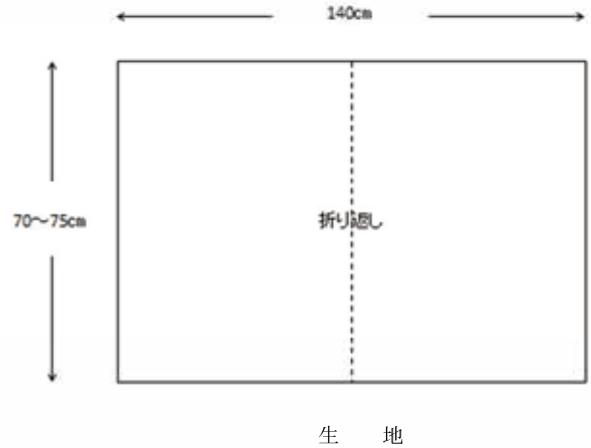
～材料～

☆生地
 不使用になった毛布やブランケット
 目安: 70～75cm × 140cm

☆持ち手テープ
 首用 25mm幅 50cm
 胴用 30mm幅 60cm

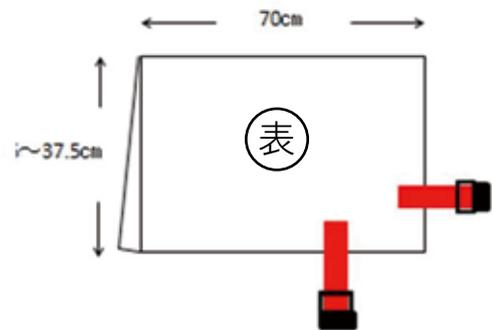
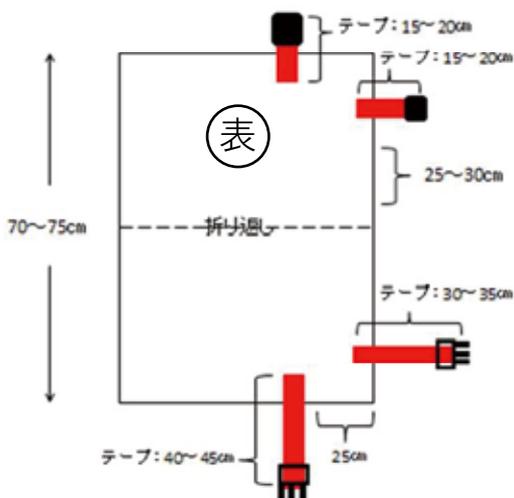
☆テープバックル
 首用 25mm幅 1個
 胴用 30mm幅 1個

☆平ゴム
 肢用 30mm幅 50cm 2本



1. 生地を半分に折り、折り目を縫います。
 ※この状態から更に折り返した形で使用します。

2. 平ゴムを縫って固定します。
 ※少し内側に折って縫うと肢を通しやすくなります。



3. テープをバックルに通し、テープ端を折り曲げミシンで縫います
 (バックルからテープが抜けないようにします)。
 バックルを通したテープを布端から 5cm 程度内側に縫って固定します。

4. 折り返して完成です。



部課だより

生乳販売課

平成28年10月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し101.1%（1万9641t）と、4ヶ月連続し前年を上回る生産です。各支所の受入乳量は、那須高原支所は1万2833t（前年比101.9%）、宇都宮支所2483t（前年比100.1%）、県南支所4326t（前年比99.4%）となり、県南支所の生産量が前年を下回る状況です。出荷者数は、前年同月より19戸減の444戸（内、学校は2校）でした。

10月度迄の平均乳質は、脂肪率は9月・10月と連続し前年を下回る状況、無脂固形分率も同様に若干前年を下回る状況で推移、細胞数は4ヶ月振りに前年より増加する成績となりました。尚、10月の不合格件数は84件で、体細胞数の不合格件数が32件減少し、6ヶ月連続で前年を下回る状況です。

関東生乳販連の10月総受託乳量は8万9802tとなり、前年比100.0%、マイナス22tとなり、2ヶ月連続で前年を下回る状況になりました。

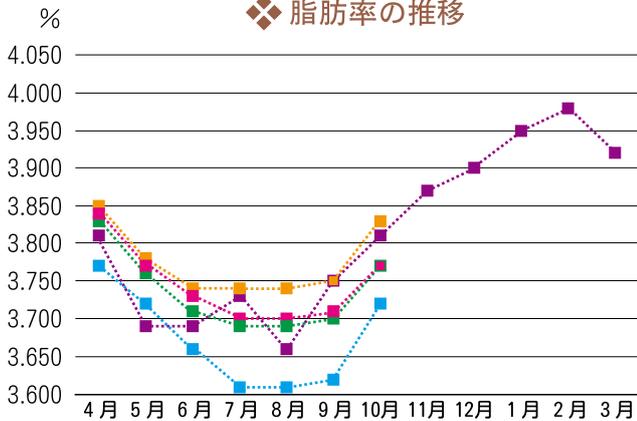
また、用途別の販売数量は、生乳生産量が前年並みとなりましたが、台風と某乳業工場の火災の影響から加工向けが増加し、飲用向け前年比99.3%と前年を下回り、加工向けは121.0%と、大きく前年を上回る実績でした。

平成28年度 関東生乳販連用途別販売数量（単位：kg・%）

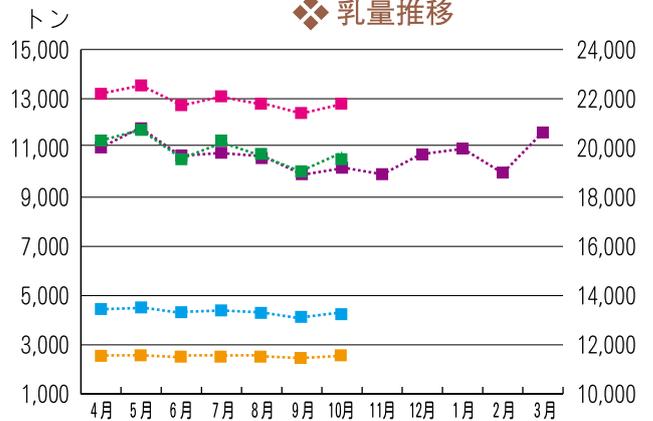
| 用途 | 10月期実績 | 前年同期実績 | 前年比 | 10月末実績(累計) | 前年同期実績 | 前年比 |
|------------|------------|------------|-------|-------------|-------------|------|
| 飲用牛乳向け | 71,495,507 | 71,978,261 | 99.3 | 493,399,241 | 493,944,112 | 99.9 |
| (うち学校向け) | 12,358,038 | 12,885,649 | 95.9 | 68,499,606 | 69,097,111 | 99.1 |
| はっ酵乳向け | 12,508,843 | 12,827,894 | 97.5 | 91,184,337 | 91,373,313 | 99.8 |
| 特定乳製品向け | 4,163,112 | 3,440,578 | 121.0 | 49,138,931 | 52,174,269 | 94.2 |
| (うち委託加工向け) | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 生クリーム向け | 1,576,318 | 1,513,681 | 104.1 | 11,252,923 | 12,242,247 | 91.9 |
| チーズ向け | 57,744 | 63,120 | 91.5 | 440,501 | 467,188 | 94.3 |
| 全乳哺育向け | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 総受託乳量 | 89,801,524 | 89,823,534 | 100.0 | 645,415,933 | 650,201,129 | 99.3 |
| 加工比率 | 4.64 | 3.83 | - | 7.61 | 8.02 | - |

10月の全国の生産量は、北海道で前年比99.4%と2ヶ月連続の減少、都府県も99.1%と13ヶ月連続し前年を下回りました。このため、全国の生産量は99.3%と3ヶ月連続で前年割れの状況です。尚、平成28年10月の生産量・乳質、関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

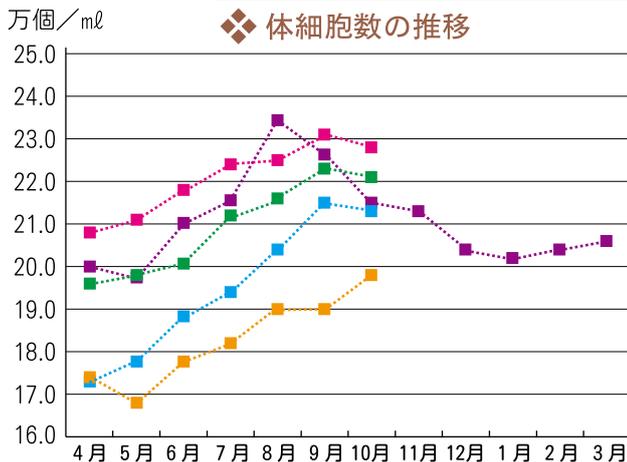
◆ 脂肪率の推移



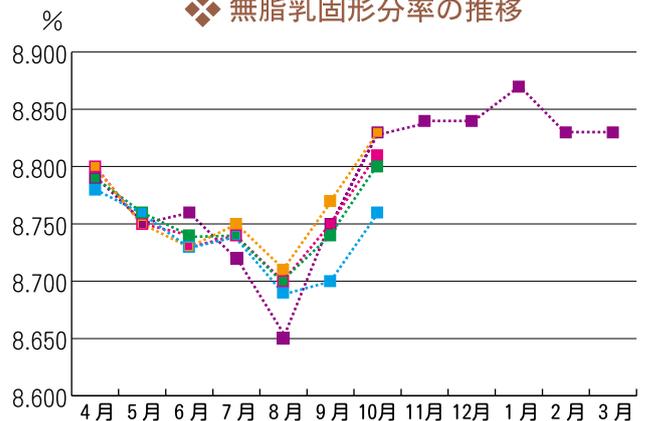
◆ 乳量推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



理事会だより

9月度理事会（9月30日）

報告事項

- (一) 組合員の加入脱退について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 職員採用について
- (五) 組合プール乳価について
- (六) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について

協議事項

- (一) 8月度事業実績について

10月度理事会（10月28日）

報告事項

- (一) 業務経過報告について
- (二) 組合資金貸付について
- (三) 組合プール乳価について
- (四) 特別管理未収金の報告について
- (五) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について

- (六) 子会社の上半期事業実績について

- (七) 関東生乳販連情報について
- (一) 9月度及び上半期事業実績について

お知らせ



職員人事

新規採用（10月1日付）



本所 業務部付

本橋 孝之

この度10月より、縁あって御世話になることとなりました。

メーカー在籍中には20年間、北は豊富、南は岡山まで酪農畜産業を担当していました。栃木営業所に在勤中は、酪農とちぎの全支所を担当させていただき、組合員の皆様には大変お世話になりました。これから、組合員の自給飼料や飼養管理の面で、微力ながらお手伝いさせていただければと思います。今後とも、なにとぞよろしくお願いいたします。

《農業労災事故が多発しています!!》

今年度において、農業労災災害事故が10件発生しております。

発生内容については、左記のとおりです。

- 牛との接触事故 …… 6件
- 牛の移動中の転倒による事故 …… 1件
- ローダー作業中の事故 …… 1件
- 牛舎屋根蜂の巣駆除作業中の事故 …… 1件
- ダンプの荷台より落下事故 …… 1件

年末に向かい何かと忙しい時期になりますが、健康管理を含め万全な体制で酪農全般の作業にあたり、農作業事故を未然に防ぎましょう。



10月度 ホクレン初妊牛市場成績 [単位：千円（税込）]

| 市場名 | 開催日 | 出場頭数 | 成立頭数 | 取引率 | 平均価格 | (そのうちET牛) | | |
|------|--------|-------|-------|-------|------|-----------|------|-------|
| | | | | | | 出場頭数 | 成立頭数 | 平均価格 |
| 十勝 | 10月5日 | 490 | 438 | 89.4% | 794 | 65 | 59 | 942 |
| 豊富 | 10月13日 | 337 | 263 | 78.0% | 768 | 3 | 2 | 838 |
| 根室 | 10月17日 | 486 | 460 | 94.7% | 837 | 49 | 49 | 1,020 |
| 釧路 | 10月18日 | 197 | 168 | 85.3% | 787 | 8 | 5 | 902 |
| 十勝 | 10月19日 | 494 | 472 | 95.5% | 862 | 67 | 62 | 1,007 |
| 北見 | 10月20日 | 389 | 324 | 83.3% | 793 | 29 | 11 | 926 |
| 合計 | | 2,393 | 2,125 | 88.8% | 807 | 221 | 188 | 928 |
| 前月 | | 2,274 | 1,905 | 83.8% | 750 | 223 | 176 | 904 |
| 前年同月 | | 2,028 | 1,600 | 78.9% | 590 | 110 | 94 | 724 |

初妊牛の今後の動向は、2～3月分娩予定の牛が中心となります。これまでの既報の通り道内での引き合いの強さや、肉相場の影響等により資源不足が依然として続いています。また、育成牛頭数減少による育成価格の高騰も初妊牛価格の引き上げに大きく関与しています。このため、初妊牛価格は今後も強含みで推移するものと思われます。受精卵腹の価格上昇も顕著で、10月では平均価格が100万円を越す事態となっており、天井相場を探るのが非常に困難な状況となっています。導入を希望される方は遠慮のご検討も含め条件・価格等に十分余裕を持ってのお申込みをお願い申し上げます。

10月度 県内家畜市場成績 [単位：千円（税込）]

| 市場名 | 種別 | 出場頭数 | 成立頭数 | 平均体重 | 最高 | 最低 | 平均 | 前回比 |
|-----------|------|------|------|------|---------|---------|---------|--------|
| 那須(10/30) | ホルス雄 | 75 | 75 | 61 | 139,320 | 38,880 | 106,416 | 0 |
| | F 1雄 | 122 | 120 | 61 | 387,720 | 154,440 | 288,099 | 6,142 |
| | F 1雌 | 98 | 98 | 57 | 278,640 | 91,800 | 196,251 | ▲814 |
| 館林(10/27) | ホルス雄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | F 1雄 | 16 | 16 | 99 | 388,800 | 280,800 | 337,973 | 35,393 |
| | F 1雌 | 14 | 14 | 97 | 312,120 | 189,000 | 286,354 | 4,879 |

今回の初生牛取引価格は前回から比較し、那須・館林市場共にやや強含みで推移しています。元牛相場や枝肉市場等の動向で、初生牛相場も影響を受けますが、これより以前から小幅な上下を繰り返してきていますので、今後も同様に小幅な動きを続けつつ、やや強含みで推移していくものと思われます。

